

名古屋北部民商ニュース

発行：2023年6月12(月) No. 524

名古屋北部民主商工会

〒462-0035 北区大野町3-19

TEL (052)915-8111

FAX (052)915-8111

E-mail jimukyoku@hokubuminsho.st1.jp

会員どうしの交流を深め、支部活動を活性化しよう！

守山西・守山東 支部総会開催

6月に入り、二つの支部総会をにぎやかに開催しました。

6月3日は、「浜木綿」（中華料理）で、**守山東支部総会**を18名の参加で行いました。三島支部長から、「昨年から、支部長を受け、取り組んでみて、楽しい一年間でした」と協力への感謝を込め、挨拶。その後は事務局から、活動の報告と拡大の訴えを行い、特に、税務調査の内容について、西税務署での不当な言動に、署交渉や税務調査の立会で跳ね返してきた経験を報告し、会員拡大や3.13集団申告の参加の重要性を訴えました。昨年に続き、三島支部長が選ばれ、今回、初めて総会に夫婦で参加した東さん（水道工事）を民商の理事で推薦することに。懇談では、自己紹介も行い、久しぶりに総会参加の大吉さん（味噌煮込み）には、多くの参加者から、「お懐かしい！」と声がかかり、旧交を温めました。



翌11日の正午から、**守山西支部**の総会を8名参加で、開催。最初に、和賀井支部長の挨拶に続き、先日の名古屋市議選で奮闘した日本共産党のくれまつ元市議からの、「物価高騰から暮らしをまもる政治にかえていきましょう」との連帯のメッセージを紹介し、その後は事務局から、活動の報告と拡大の訴えを行い、昨年の税務調査の経験も報告。参加者2名から、過去に税務調査を受けたことも話され、資料で添付した「税務調査の10の心得」も説明。おいしい料理を囲んでの懇談では、「こういった色々な集まりを旺盛に。忘年会や新年会も企画しよう！」と盛り上がりました。

インボイス実施中止を！地元国会議員を訪問

6月2日（金）午前11時ごろ、柳澤会長と事務局2名で、北区の吉田つねひこ議員の事務所へ「インボイス中止の請願署名」に対する申し入れを行いました。事前に秘書の方と約束していたので、30分ほど懇談しました。柳澤会長が、「吉田先生とは、私の仕事先の眼科医院でもお会いしたことがあります。今は、どのくらい診療されてますか」と尋ねると「今は、リモートの会議がほぼ無くなったため、なかなか帰ってこれず、土曜日くらいですね」と大変忙しい様子。「市民の方からも、インボイスを何とかしてほしいと要望をいただいています。私自身、もともとフリーランスだったのでよくわかります」と話しました。「私たち、中小業者はもちろん、フリーランスの皆さんもインボイスは死活問題だと声をあげています。立憲民主党や共産党など野党が力を合わせてインボイスを中止させてほしい」と要望しました。

自民党のくまだ裕通議員の事務所へも事務局が訪問し、秘書の方に申し入れの文書や資料、商工新聞を手渡しました。「くまだ議員に伝えます」とのことでした。



秋におこなう名古屋市交渉に向けて「コロナ禍・インボイス制度に関するアンケート」にご協力ください
FAX915-8114へ または、役員、事務局までお願いいたします